

# 「みのかもさぼさぽカフェ⑱」 あしあと

みのかも  
さぼさぽカフェ



と き 3月16日(金)午後1時30分～3時  
と ころ みのかも市民活動サポートセンター  
テ ー マ 「災害ボランティア(東北支援、熊本支援)の今について話そう」  
話題提供 NPO法人KIプロジェクト 代表 鎌倉 庄司さん  
進 行 北村 隆幸さん  
参 加 者 8名

## KIプロジェクトの3つの活動 K(気持ち)I(いっぱい)プロジェクト

- ① 行くボランティア…ボランティアバス  
(東北70回以上、熊本14～5回、水害、大雪の雪かき)
- ② 迎えるボランティア…北関東・福島の子の保養活動(述べ2000人以上)
- ③ 売るボランティア…チョコボ、売り上げの1/3を寄付



## 震災が教えてくれたこと

- ・「命の大切さ」を感じながら生きること
- ・「お金や勉強より大切なこと」
- ・「リーダーの育成」本当の自立心
- ・「お役に立つ」という生き方
- ・1人の力は小さくても、集まればすごい!

(1人でやれば30日かかるものも、30人でやれば1日)



## 現在

東北は、復興住宅をつくるため仮設住宅が統合され、新しい仮設住宅にばらばらの地域の人が集まる。→交流活動が必要(炊き出しをして料理のふるまい)

Q. 駆り立てられる気力はどこから?モチベーションを継続させる元になるものは?

A. 仲間がいるからこそ。達成感がないので続けられる。

## 課題

活動を続けるために、資金がいる。

「牧野エコひろば」エコキャップ→小森産業→ボランティアバスに寄付

## 本日の気づき・アンケートより

- ・参加した方達の色々な思い(お話)が、自分の肥やしになりました。
- ・東北地方の方達の今が分かって、私が何をすればよいかもわかったので本当によかったです。
- ・皆様といろいろなお話しができて、とても楽しかったです。自分の活動の振り返りにもなり、いい機会になりました。

**次回も、盛り上がるさぼさぽカフェを企画中です。  
お楽しみに!!**

